

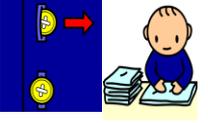
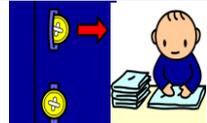


10月 歩路だより



10月10日は、合同運動会です。運動会に向けて、生き生きと練習にはげむ子どもたち。特にかけこの練習は、どのお子さんも気合十分です。勝敗にこだわらず、これまでの練習の成果を発揮できることや同じ目的に向かって友だちと力を合わせることの大切さを感じてもらえたらと思います。

10がつのよてい

げつ	か	すい	もく	きん
			1  かだいあそび	2  うんどうあそび
5  ひなんくんれん	6  うんどうあそび	7  くらすこうりゅう	8  おんがくあそび	9  うんどうあそび
12  たいいくのび	13  かだいあそび	14  おえかき	15  うんどうあそび	16  ADLしえん
19  おんがくあそび	20  おえかき	21  かだいあそび	22  ADLしえん	23  くらすこうりゅう
26  さんぽ	27  うんどうあそび	28  おんがくあそび	29  かだいあそび	30  しょくいく

※活動内容は、諸事情により変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

《臨床発達心理士》松本先生：10月2日、6日、7日、8日、14日、16日、20日、22日、23日、26日、29日、30日

《言語聴覚士(ST)》二宮先生：7日、13日、16日、21日、27日

《理学療法士(PT)》福山先生：5日、15日、23日、28日

おねがい

- お子さんの持ち物には、衣類等も含めすべてに記名をお願いします。
- 名前のないものに関しては、こちらで記名させていただきますので、よろしくお願いいたします。
- 書類や薬をお子さんの鞆の中に入れる際は、お手数ですが連絡帳にその旨の記載をお願いいたします。
- 晴天時は、活動予定を変更して、屋外遊びを行うこともありますので、毎日帽子を持たせて下さい。



職員通信 今月の担当は、黒木 智です。



朝夕、日毎に涼しくなってきましたがいかがお過ごしでしょうか。

私が歩路に来てから半年が経ちますが、日々、子ども達の成長には驚かされています。半年前と比べて、ひとつの課題に対して継続して取り組む姿勢が、かなり身につけてきたと実感しています。初めは活動に参加することが難しかった子どもが自ら椅子に座り、活動の話をしている職員を見て目をキラキラさせている様子を見ると、嬉しく思うと共に親のような気持ちで感動させられることも多いです。

今後も子ども達のペースに合わせた療育を行い、少しずつ可能性を広げてあげられるような活動提供に努めていきます。また、メリハリを大事にして、集中すべき時間や思いっきり遊ぶ時間など、子ども達が心身ともに良いコンディションでいられるよう努めていきます。

今月は運動会という大きな行事が待っています。しかし季節の変わり目もあって、体調を崩しやすい時期でもあります。子どもの体調を管理し、子供の健康を守るのは大人の役目です。体調管理や把握に努め、風邪をひくことのないよう気をつけていきましょう。

保護者の方には、ご迷惑をかけることもあると思いますが、頑張っまいますので何卒よろしくお願いいたします。

専門職通信 今月の担当は、言語聴覚士 二宮 佳美先生です。

語彙を広げる関わりとことばかけの仕方について

秋の風が心地よい季節になってきました。色々な場面で、秋を感じる事が出来ます。

窓から、夏とは違う、さらっとした風が入ってきたり…

外を歩くと、心地よくて、散歩に出かけたくなったり…

さて、日々、療育で子供さん達と接する中で、語彙を伸ばす必要性を感じています。

療育でも、工夫をしている所ですが、ご家庭でも語彙を広げる事を意識した関わりをして頂く事で、よりよい効果を得られると言われてています。

そこで、一年を通して「日常生活で体験」する事柄はもちろんですが、今回はそれに加え、「秋ならではの体験」を子供と共有し、大人が感じることや、子供さんが感じているであろう事を推測して、子供さんに意識して語りかけて頂けたらと思います。

その際、ことばかけの時のポイントがあります。ことばかけの文の長さについてです。

子供が単語を聞いて覚えられる量は、理解力の発達の段階が、1歳は1語、2歳は2語、3歳は3語、4歳は4語と、年齢に比して量が増え、大人と一緒にするのは7から8歳と言われてています。聞いて覚えられる量を超えたことばかけは、混乱し、理解しにくく、理解の段階にあったことばかけの方が、理解しやすいのです。その例は以下の通りです。 (1歳)はっぱ

(2歳)はっぱ おちた

(3歳)友達に はっぱを あげる

(4歳)友達に きいろい はっぱを あげる 等です。

日々の暮らしの中に、秋を感じる事柄は見つかると思います。ぜひ、親子で秋を共感し、ことばも通して、秋を楽しんでいただき、秋に関する語彙も広げられたらと思います。